

鶴南まつり ありがとうございました！

10月から生活単元学習を中心に取り組んだ「鶴南まつり」の舞台発表はいかがでしたか？1年生は初めての「鶴南まつり」でしたが、緊張しながらも最後までステージにいらることができ、自分のすべきことができていましたね。また、2年生から6年生も昨年度と比べると、成長が見られる舞台発表だったと思います。どの学年も本当に素敵な発表ばかりでした。

今年のテーマは『みんなで一つに ～110人の楽しい夢舞台～』でした。約1か月間の長い取組でしたが、みんなで心ひとつになって、楽しい「鶴南まつり」を開催することができました。これも、保護者や園の先生方のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

さて、この鶴南まつりで、子どもたちが力を発揮できるように、先生たちはいろいろな工夫をしていました。皆さん、お気づきになったでしょうか？

どこに立てばよいか自分で分かるように「サークル」を置いていきます。



きれいに見せるために、持つ位置にシールが貼ってあります。



自分一人で持てるように、手の位置を示した「手形」が貼ってあります。



子どもたちが好きなキャラクターや楽器を使って、意欲的にできるようにしています。



このように、先生たちは、子どもたちが「何をすればよいか分かるように」、「自分たちでできるように」と、イラストや道具を使って、様々な工夫をして、子どもたちのもっている力を最大限に引き出しています。鶴南まつりだけでなく、日々の学校生活の中にも、このような工夫はたくさんありますので、授業参観などのときには、ぜひ、先生たちの工夫を探してみてください。そして、ご家庭や園でもぜひまねしてみてください。

コソツと裏話(^_^;)

実は、本番4日前の小中合同鑑賞会（いわゆるリハーサル）では、子どもたちはとても緊張しており、いつもの力が発揮できず、発表時間も大幅にオーバーしていました。その日の放課後の反省会、先生たちはかなり焦っていました。でも「子どもたちが緊張するのは当然だ！私たちができることをやろう！」と一致団結し、道具の出し入れに時間がかからないように打ち合わせしたり、音響トラブルをできるだけしないようにする工夫をしたりと、1日で態勢を立て直しました。そのチームワークのよさは見事でした！結果、時間は短縮でき、時間内に終わることができました。

子どもたちとも、先生たちとも『みんなで一つに』になれた「鶴南まつり」でした。

🍁🍁コトノハコラム🍁🍁

前号で「伝える・伝わる」という話を書きましたが、今号では子どもたちにとっての「伝える・伝わる」について書いてみたいと思います。

小学部には自分の気持ちを伝えることができないお子さんが多くいます。「自分の気持ちをどう表現したらいいのかわからない」「どうやって伝えたらいいのわからない」「自分の気持ちを言っていないのかな」「この気持ちはどういう感情なのかな」などと、伝えることができない原因は様々だと思えます。『どうしたら自分の気持ちを伝えることができるようになるかな？』と考えたとき、自分に置き換えてみると、「私の話を聞いてくれて、寄り添って共感してくれる人に、私の気持ちを話したい」と、思うと考えたのです。もしかしたら、子どもたちも同じではないかと思いました。

ある日、気持ちをうまく伝えることができない子の担任の先生に、「その子の話をたくさん聞いてあげてください。何か問題が起こったときではなく、何でもないときに話を聞いて、「それおもしろいね」とか「きれいだね」とか、できればプラスの言葉でたくさん共感してあげてください。先生と気持ちを共有して、その子が『この先生だったら、話してもいいかな』という存在になってあげてください。」と伝えました。その先生はすぐに取り組み、その子とタブレット PC を使いながら、前日の家庭での出来事やその日のことなどの話を共有したり、気持ちを共感したりしてくれました。すると、最近、「その子が、自分から本心を少しずつ話し始めてくれているんです。」という嬉しい報告がありました。

先日、職員の研修で「カウンセリング研修」というのがありました。その研修の中でも、「共感」という言葉がたくさん出てきました。同じ雰囲気を感じ、心の世界の共有や同じ動作、同じ言葉などで味方・仲間と感じやすいそうです。言葉で伝えることができないお子さんでも、動きや表情などから気持ちを一緒に共有（共感）することができます。子どもたちが「言葉（気持ち）が伝わった！」と実感できるように、子どもたちに寄り添い共感し、子どもたちの「コトノハ」を、大切に育てていきたいと思えます。



今年も残り1か月となりました。今年は11月になっても夏日が続き、体調を管理するのが難しいですが、元気に新年を迎えられるように、ご家庭でも十分な栄養と睡眠をとられてください。